

会 議 録

1 会議名

平成29年度第4回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

自主審議事項について

視察研修について

地域協議会だよりについて

（2）その他（公開）

3 開催日時

平成29年6月15日（木）午後6時30分から午後7時35分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、岡田雅範、岡田龍一、坂田浪平、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、古川由美子、松原功、水嶋敏昭、陸川昇一

・事務局：中郷区総合事務所 木村雄二所長、小嶋淳一次長、城戸俊夫市民生活・
福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 丸山良彦班長、渡辺智則主任

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【丸山班長】

・会議の開会を宣言

【高橋会長】

- ・挨拶

【丸山班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・会議録確認：「古川由美子」委員と「松原功」委員に依頼。

始めに、協議事項(1)の「自主審議事項について」協議する。

前回の地域協議会において協議いただいた各事項を踏まえ、意見交換会の最終実施案が作成されたので、この件について事務局の説明を求める。

【丸山班長】

- ・資料No.1に基づき説明

【高橋会長】

今ほど説明があった通りである。最終的にこの案で実施したいとのことであるが、内容等について各委員の質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

動員を依頼する団体について、予め参加する会場や人数の把握はするのか。私の感覚では、このままでは恐らく中郷コミュニティプラザに集中すると思われる。

【丸山班長】

あくまで案内文書という形になるため、現時点では出欠の報告まで求める考えはない。なお、文書には3会場についてそれぞれ記載し、いずれか都合のよい会場に来ていただくよう案内するつもりである。

【高橋会長】

やはり、ある程度の把握は必要なのではないだろうか。参加の状況が把握できるよう動員を依頼する団体へは、案内文書にその旨一文加えていただければと思っている。

【丸山班長】

承知した。それでは、そのように対応させていただく。

【岡田(龍)委員】

委員の参加についてだが、報告期限が過ぎた後でも参加は可能か。

【丸山班長】

可能である。都合がついた場合は、できるだけ参加いただきたい。

【高橋会長】

皆さん、他に意見等はあるか。

－全委員なし－

【高橋会長】

特にないようなので、この案の通り実施することに決定させていただく。なお、周知する対象団体等へは後日案内文書を送付することになるので承知願いたい。協議事項（１）の「自主審議事項について」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

続いて協議事項（２）の「視察研修について」協議する。

前回の地域協議会において、時期や視察のテーマ等を考えておくように話したが、どなたか提案のある方はいるか。なお、時期については視察先の都合にもよるが、例年11月頃に行っているようである。諸々の準備等を考えると、この時期が最もよいのではないかと感じており、今年度もそのようにしたいと考えている。

【岡田(龍)委員】

可能であれば、原子力発電所を視察してみたいと思っている。もし、災害などがあつた場合、当地域にも何らかの被害が出るのが想定される。防災上の危機管理という観点から提案させていただいた。

【水嶋委員】

今年度において、当市では高田公園オーレンプラザが完成するほか、秋の竣工に向け新クリーンセンターが現在建設工事中となっている。このように、市内の新たな施設を見て回るのはどうだろうか。

【古川委員】

今、一番興味があるのは十日町市である。同市の人口が最近増えてきているという話を耳にした。県外から子育て世代の若い人たちがどんどん入り、地元の農家から農地を借り受け農業の指導をしてもらっているとのことである。何故、あのような雪深い地域にこのように若い人たちが入ってくるのか、理由が知りたいと思っている。

【高橋会長】

地域協議会で整理した「地域の課題と目指すべき方向性」の中でも、人口減少対策が挙げられている。そのような意味では、これを一つのテーマとして視察するのもよいのかと思う。なお、視察先は十日町市に限らず、近隣の県にも候補地がないか調べ

ることも必要かと思われる。

【陸川委員】

区内の施設は、いずれも利用状況があまり良くないと思っている。施設をもっと利用してもらうために何か取り組んでいるような事例はないものだろうか。当然のことながら料金が掛からなければ利用者は増えることになるのだろうが、例えば体育館はスポーツ関係の施設であることから、運用の仕方次第では地域の方々からも使ってもらえるのではないかと思う。なお、夏場は合宿等があるので上手く誘致することにより体育館の利用者は増えると思われるが、他の施設はどのようにして利用者を増やせばよいのか悩むところである。

【松原委員】

8年位前になるが、関川村長の話聞く機会があった。その話はとても有意義な内容であったと記憶している。同村は、昨年度視察に行った長野県生坂村と似た地域であり、特に目立った産業もない中、他市町村と合併しなかった県内では珍しい村である。また、県内各自治体のホームページを見ても、明確に「体験住宅を2棟用意している」旨の記事を載せているのは同村のみだと認識している。同村長は当時と代わっておらず、もし視察に行けば以前と同様に有意義な話が聞かれるのではないかと期待している。

【竹内(靖)委員】

基本的には遠くへ足を運ぶ必要はないと思っている。人の話を聞いた時点では共鳴することもあるが、それが実際に動きに変わるかといえば、なかなかそのようにはいかないものである。このため、県内若しくは近隣の他県において、同じような悩みを抱えながら活動している地域と、視察を通し親密に話ができればよいのではないかと考えている。

【竹内(昭)委員】

年々、人が少なくなってきており、人口減少対策は深刻な課題の一つである。このため、当地域に人が住んでもらえるような方向に進んでいければと感じている。そのようなことを考えながら先日インターネットで調べてみたところ、先ほどの古川委員の意見と同じく「十日町市」が載っていた。上越市の近隣でもあり、視察先の候補地としてはよいのかと考えている。

【坂田委員】

遠方になるが、空き家対策として千葉県内に次のような取組みをしている町がある。空き家にする、どうしても家は傷んでくることから、できるだけ空き家の状態にしないことが望ましい。このようなことから、同町では住民から例えば「自宅が1年後空き家になる」などの申告があった場合、同住民に対し20千円交付するとのことである。これは、空き家を放置しないことと、使える住宅の把握ができることに繋がることになる。このような事を他でも取り組んでいないか、私もいろいろと調べてみたが残念ながら県内を始め近隣の県では見つからなかった。このため、先進的な取組みとして同町から資料を取り寄せ、今回の視察とは別に勉強会を開くのもよいのかと思っている。

【荒川委員】

農業を例にとってみても、担い手不足の問題は人口によって解決できる部分が多くあると思う。他にも、人が増えることによって解決できる問題は結構あるものだ。このため、何とかして人口を増やしていければと思っている。

【高橋会長】

皆さんから多くの意見をいただいた。既に時間も経過していることから、テーマについては今ほど出た意見や来月行われる地域住民との意見交換会の結果を含め、正副会長と事務局で絞りたいと考えているが、皆さん如何か。

－全委員賛同－

【高橋会長】

それでは、テーマを絞ったうえで改めて皆さんに提案させていただくことにする。なお、時期については例年通り11月頃でお願いしたい。

【高橋会長】

皆さん、他に意見等はあるか。

－全委員なし－

【高橋会長】

特になければ、協議事項（2）の「視察研修について」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

続いて、協議事項（3）の「地域協議会だよりについて」説明を事務局に求める。

【丸山班長】

- ・資料No.2 を基に編集委員の班編成、発行回数、発行時期について説明

【高橋会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

ー全委員なしー

【高橋会長】

特になければ、協議事項（3）の「地域協議会だよりについて」は、これで閉じることとする。

【高橋会長】

続いて「その他」に移るが、事務局何かあるか。

【渡辺主任】

- ・公共交通懇話会委員選出について報告
(充て職により、岡田副会長が委員となった)
- ・平成 29 年度地域活動支援事業提案受付状況（市全体）について報告

【高橋会長】

委員の皆さんから、他に何かあるか。

【竹内(靖)委員】

1 点確認したいことがある。中郷総合体育館裏の階段隣に設置してあるブロック塀が倒れかけている。同体育館では、8 月に夏まつりや体育祭など大きなイベントが行われる予定であり、このままだと大変危険な状態となっている。現在は、付近をカラーコーンとポールで囲んでいるだけであり、これでは到底安全とは言えない状況である。これまでの経過を含め、今後の対策についてお聞きしたい。

【高橋会長】

私も現状を確認したが、確かにこのままでは非常に危険だと思っている。恐らく直ぐには崩れないだろうが、知らないうちに子ども達が遊んだりする可能性も大いにある。このことについて、総合事務所は何時頃発見し、その後どのように対応したのか説明いただきたい。

【木村所長】

気付いたのは、今から 1 か月ほど前であり、直ちに付近をカラーコーンとポールで囲み人が近寄れないよう措置を講じたところである。その後、業者に対し復旧につい

ての見積もりを依頼し、どのような方法が費用や機能面において最も効果的なのか現在検討を進めているところである。なお、完全な状態にするには1,000千円単位の費用が掛かる見込みだが、予算の問題もあり直ちに本復旧することは難しい状況となっている。このため、緊急的な措置として今年度は現在倒れかけている上の部分を撤去し、来年度以降しっかりと予算措置をした上で、然るべき工事を行うということも対策の一つとして考えているところである。

【高橋会長】

施設の所管課はどこになるのか。

【木村所長】

教育施設であることから所管は体育課となる。現在、同課と予算の件も含め対策について協議を行っている。

【高橋会長】

体育課が元通りの復旧を求めているのであれば、費用はかなり高額になるかもしれない。しかしながら、そうではなく違う形にして費用を抑えるという考えがあってもよいのではないだろうか。そもそも、屋根に積もった雪で押されたことが原因の一つと思われることから、仮に元通りにしても又同じような事態になることが想定される。それならば、違う形に変更するという考えも選択肢として持った中で同課と協議いただければと感じている。

【木村所長】

総合事務所としても、できるだけ費用を抑え、かつ効果的な方法はないか様々な可能性を探りながら早急に対策を決定し、工事にかかりたいと考えている。

【高橋会長】

他に何かあるか。

ー全委員なしー

【高橋会長】

特にないようなので、これをもって本日の会議を終了する。

来月は、各地域に出向き意見交換会を開催するため、緊急な案件がない限り定例の会議は行わないことにしたい。

よって、次回の会議は8月24日(木) 午後6時30分から「中郷区総合事務所」で行うこととする。

(終了 午後7時35分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。